

葉山町公共施設等総合管理計画策定委員会

「提言書」の作成について

1. 提言書の主旨

現在、葉山町公共施設等総合管理計画策定委員会において協議し、平成 28 年度中に策定される「葉山町公共施設等総合管理計画」(以下、総合管理計画という。)は、公共施設等の老朽化や人口減少による利用ニーズの変化等を鑑み、長期的な視点をもって施設等の長寿命化・更新・最適化の方針を記載することを想定しています。

町としては、上記の総合管理計画とは別に、委員のご意見を「提言書」としてご提出していただけたらと考えています。

提言書には、総合管理計画に盛り込め切れない事項について、総合管理計画の一步前を進む形で、特に、公共施設の管理・運営等のあり方や有効活用の方法について、具体的なご意見を盛り込んでいただけたら幸いです。

2. 第 1 回・第 2 回委員会を踏まえた検討課題

第 1 回・第 2 回の葉山町公共施設等総合管理計画策定委員会では、主な意見として下記が挙げられました。

【主な意見】

- ・ 30～40 代の子育て世代の転入が多い状況を維持することで町の活力を高めることが重要である。
- ・ 地域にある公共施設等の管理は、地元の人々で行うことができるのではないか。
- ・ 単目的施設よりは、複合化した方が利用性・利便性・管理効率が上がるのではないか。
- ・ 公共施設の空いたスペースは、民間事業者や町民が使えるのではないか。
- ・ 小さいエリアの中で町民が活動できる場所が必要である(空家等の活用)。

上記意見を踏まえ、具体的な施設(あるいは分野)の管理・運営、有効活用等のあり方について検討していただけたらと考えています。

上記を踏まえた検討テーマ(例)

例： 大規模施設の有効活用(空きスペースの活用、学校の拠点化)

例： 町民が使いやすい地域施設(施設機能の複合化、町民による施設管理等)

3. 今後の公共施設の管理・運営、有効活用について

学校について

図書館について

町内会・自治会館について

福祉文化会館について

児童館・青少年会館について

公園について